

## 暮らしを通して風土を育む

### (1) 景観

#### 1.1 景観を活用した施設を育む

山梨ならではの風景を眺められることができる場所に、くつろぎの場を整備し、山梨の魅力を伝えることは、来訪者の増加につながります。(宿泊・レクリエーション等観光施設のロビーや庭園、レストランの客席等店舗空間など)



ブドウ棚と里山を眺めながら、食事が出来るレストラン  
(甲州市 原茂ワイン)



河口湖と富士山を眺め、くつろぐことの出来るテラス  
(富士河口湖町 大石公園)

### (2) 環境

#### 2.1 地域のコミュニティを育む

人口が集中する市街地にある公園、道路、河川などの公共施設、駅前広場などの公共空間や空き地を利用し、イベント会場などとして活用する取り組みは、地域の活性化やコミュニティの再生につながります。

一方、自然環境に恵まれた郊外の田園地域などにおいては、外部からの移住者がはじめた店舗等を核として、移住者と地域住民が融和した新たなコミュニティが形成されていくことも期待されます。



甲府駅北口の歴史公園で秋の名月を眺めながら音楽やワインを楽しむイベント  
(甲府市 秋月と遊ぶ音の調べ) (写真: 2.30)



甲府駅北口で太白桜のお花見を楽しむイベントで披露された梯子のり  
(甲府市 太白桜祭り) (写真: 2.31)

### (3) 文化

#### 3.1 未来を築く人材を育む

自分の住む地域に誇りを持ち、愛着を持ってまちづくりに取り組む人材を育成するためには、感受性豊かな子どもの頃から地域への関心を持たせ、まちづくりや景観に対する意識を育むことが重要です。

このため、地域の人々が中心となって、子どもたちを対象としたまちづくりや景観の学習に取り組み、将来のまちづくりを担う人材を育成することが必要となります。



定期的に歴史文化の勉強会やまち歩きを開催し街づくりへの理解を育む活動を実施

(富士河口湖町 河口浅間の歴史ウォーク)

(写真：2.32)



区内の小学生を対象に松並木や地域の歴史文化を説明し、地域に関心を寄せる活動を実施

(南アルプス市

上高砂区の子ども向け歴史ガイドツアー)

(写真：2.33)

#### 3.2 地域に根ざした文化を育む

##### ① ボランティアによる地域活動の担い手の拡充

山梨県では、身近な公共空間である道路、河川及び公園の維持管理の一部を、地域住民団体などのボランティア活動により支援していただいています。

ボランティア活動への参加は、景観の向上や美化だけでなく、地域の人々との交流や地域への愛着を育む機会となります。



景観に配慮した色への塗り替え作業

(八ヶ岳南麓風景街道の会) (写真：2.34)



花植作業

(甲州市)

(写真：2.35)

### ② 地域文化を育む観光との連携

地域に伝わる生活文化は、観光資源としての活用が可能です。観光・リゾート施設のみならず、近隣地域と連携したイベントを開催することで、地域全体の活性化が期待されます。

また、生活文化が来訪者に評価されることによって、地域に愛着を持つ契機となり、まちづくり活動の活性化につながることを期待されます。さらに、近隣地域との交流が生まれることで、広域的な取り組みに発展することが可能となります。



道の駅のイベントと連携した周辺での収穫体験  
(中央市 道の駅とよとみ) (写真: 2. 36)



石和温泉の近くで行われる夏の風物詩  
平安時代から続く、伝統的な「徒歩鵜(かちう)」  
(笛吹市 笛吹川) (写真: 2. 37)

### ③ フットパスやエコツーリズムによる魅力発見

フットパスやエコツーリズムにより、ふるさとも感じる個性豊かな街並みや昔ながらの里山地域などをゆっくりと散策しながら、自然や地域の歴史・文化に触れ、地域の人々と交流することで、参加者や住民自身がまちの魅力を見出す機会になっています。

これらの活動は、観光振興の側面のみならず、住民の地域への愛着をもたらすとともに、地域の抱える課題に向き合うきっかけとなり、地域のアイデンティティの再構築をもたらす、縁側カフェや地産地消の食品加工などの新たな風土産業の起業など、新たな文化創造や総合的なまちづくりに展開する契機となります。



自然環境や地域の風景を歩いて楽しむことで地域の活性化や地域資源の保全を目指す  
(富士河口湖町  
河口湖畔のエコツーリズム) (写真: 2. 38)



お寺などの史跡や昔からある風景を巡り地域の魅力を体感 (甲州市 フットパス)  
(写真: 2. 39)

## (4) 風土産業

### 4.1 地域を支える人材を育む

#### ① 農林業後継者

本県を代表する森林の景観を後世に引き継ぐためには、高性能林業機械の導入や森林作業道等の開設による森林施業の効率化や林業従事者の労働負荷の軽減並びに安全な労働環境の整備、新規林業就業者の確保・育成などを図り、適切な森林整備を進め、持続的な森林経営を確立していくことが必要です。

農業を支える担い手を確保・育成するには、若年層を対象に農業や農村への理解を深めるとともに、意欲ある新規就農者、さらには定年帰農者なども含めた幅広い人材を対象とした確保・育成対策が必要です。また、農業の中核を担う経営体を育成するとともに、農業生産法人や大規模農業経営体の育成、多様なニーズを持った企業の参入を進めることが必要です。



間伐指導  
(南アルプス市 県有林の間伐) (写真: 2. 40)



ブドウ栽培の指導  
(韮崎市) (写真: 2. 41)

#### ② 建設業従事者

日本の伝統的な建築物は、その地域の木、茅、石などの材料を職人が加工し使用することで、地域の気候風土に馴染んだものとなっていました。

近年は、工場生産によるコストや効率を重視した建築が主流となり、伝統技術を持つ職人の活躍の場が少なくなりましたが、地域の伝統技術の継承のためには、大工などの技術を備えた職人を育成していくことが重要です。



大工仕事の規矩術(きくじゅつ)指導  
(木造大工の加工技術の一つで部材の形状をコンパスと曲尺で造る工程)  
(甲州市 石川工務所) (写真: 2. 42)



古民家再生  
(古材の大黒柱・梁の仮組み状況)  
(写真: 2. 43)

### ③ 移住の促進

美しい自然や景観に魅せられて本県を訪れる人は数多く、その中には山梨への移住を考える人も少なくないことから、田舎暮らしを体験できる施設や空き家の活用など、移住を促進するためのきっかけとなる環境を整備することにより、様々な人材を地域に引き寄せることが可能となります。

その土地の風土に惹かれて、移住してきた人が、カフェ、レストランなどを起業し、地域の方とふれあうことにより、地域コミュニティが活性化し、新たなコミュニティとして再生していくことが期待されます。

## 4.2 活力ある地域を育む

### ① 地域食材の活用とブランド化

山梨の特産品であり、昔から栽培されてきたブドウ・モモなどの果物は、地域の活力を育む食材の一つです。また、これらの果物や野菜などとともに、野山に住む鳥獣を自然の恵みとしていただくジビエ料理は、新たな地域の特産として期待されています。

このような地域の食材を活用することで、地域の魅力が高められ、地域の活性化につながります。また、地域の食材を使った料理を提供するには、シェフ（料理人）などに地域の食材に目を向けてもらい生かしていくことが必要となります。

さらにこれらの食材が、安全で清らかな環境の中で、伝統文化に支えられて育まれたものであれば、より付加価値が高まり、ブランド化につながります。



甲州百目柿を使った干し柿作りの乾燥風景  
(甲州市) (写真：2.44)



巨峰パンづくりの作業風景  
大粒の牧丘産巨峰の干しブドウを入れた、ほんのりと巨峰の香りがする柔らかいパン  
(山梨市 駅前のラブニール) (写真：2.45)

## ② マルシェ（市場）などイベントの開催

近隣の複数の地域が協力し、それぞれの地域の特産品を集めて、マルシェ（市場）などのイベントを開催することで、地域全体の活性化につながります。

また、遠方からの来訪者に、その地域の特産品をPR（ピーアール）する良い機会になります。



地域住民の企画による、地域の特産品や工芸品などを販売  
（甲州市 かつぬま朝市） （写真：2.46）



近隣地域の協力により、農産物などを販売  
（富士川町 朝市） （写真：2.47）

## ③ 森林資源の有効活用

林地未利用材などの木質バイオマスとしての利用や、県産材を利用した住宅建築を促進することにより、地域の森林資源が地域内で有効活用され、森林整備の推進や山村地域の活性化につながります。



木質バイオマスの活用（薪ストーブ）  
（写真：2.48）



ペレットストーブ  
（写真：2.49）

## ■ 総合的まちづくり

これまでに述べた「景観」「環境」「文化」「風土産業」を「守る」「創る」「育む」ための様々な取り組みを総合的に行い、人と人との絆や地域の特性を重視し、地域活性化への取り組みへとつながる、付加価値を持ったまちづくりに発展させていくことにより、持続的な「美の郷やまなしづくり」を実践していきます。

### ● 南アルプス市 上高砂区自治会及び上高砂まちづくりプロジェクト



- ・堤防の根固めのために植えた松並木を景観重要樹木に指定し保全
- ・かいミント街道の環境美化活動
- ・地域の景観を楽しむフットパス活動
- ・地域の歴史勉強会

(写真：2.50)

### ● 富士河口湖町 河口浅間まちづくりの会



- ・河口浅間神社や御師集落の歴史文化的資源や景観の活用
- ・官民連携による景観形成の推進
- ・イベントを企画し地域の交流の促進

(写真：2.51)